

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 道路情報共有システム他機能検討業務
業 務 概 要	本業務は、道路情報共有システムなど各種道路情報データやプローブデータ等処理、表示する各種システムの機能の改良に関する検討を行うとともに、システム監視機能等に関する検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和3年 6月24日
契 約 業 者 名	株式会社長大 北関東支店
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町二丁目324番地1
契 約 金 額	¥29,997,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥30,162,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 (株)長大は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和3年 6月25日
履 行 期 間 (至)	令和4年 3月25日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。